

10

昭和53年10月1日

第137号

編集と発行

鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11番1号 〒892

市役所のでんわ ②4 1111

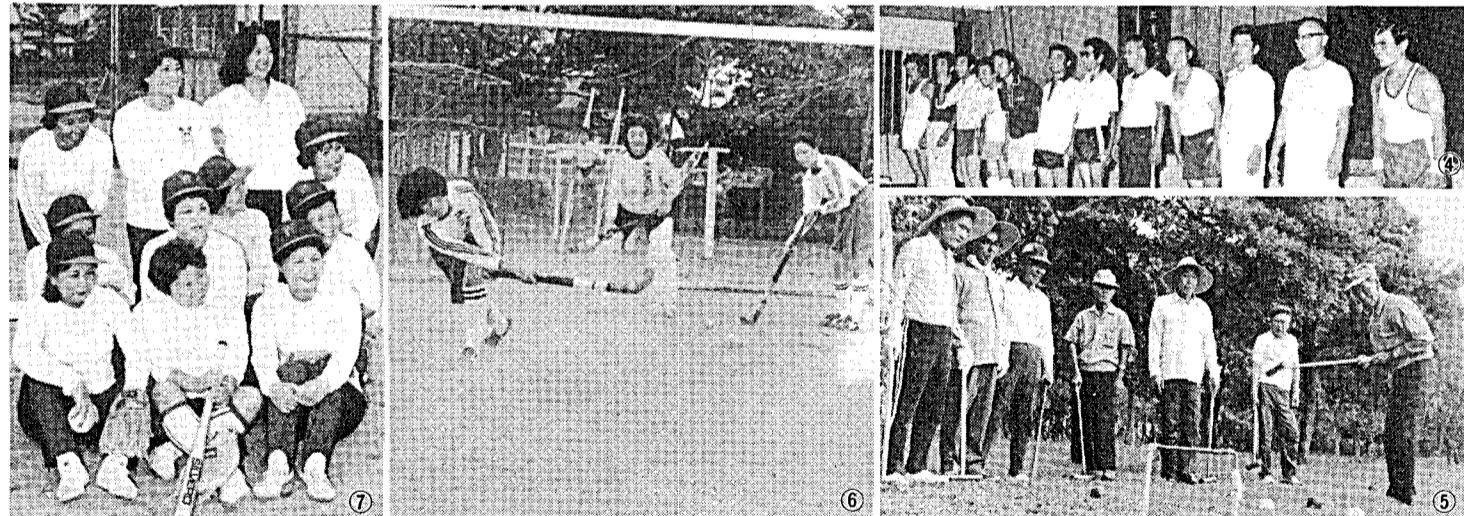
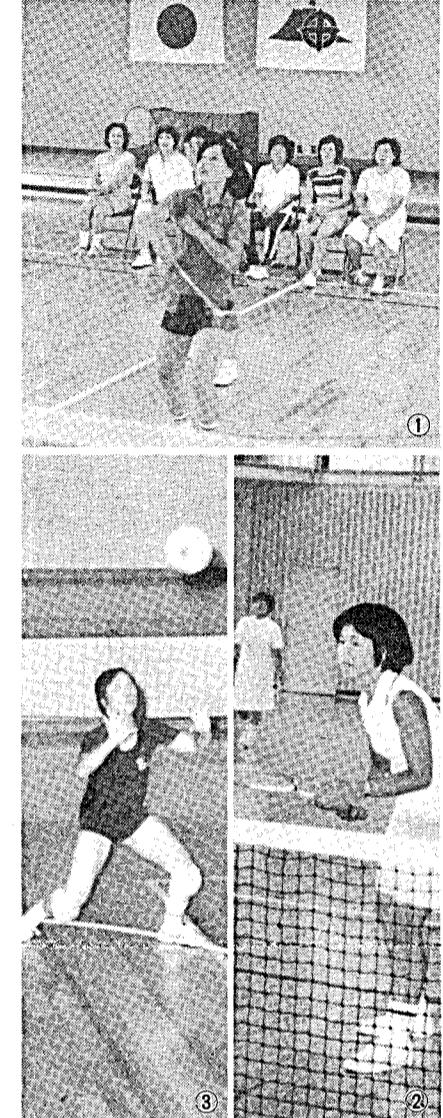
かごしま 市民のひろば

市の人口(推計)

(53.9.1.)	(前年同月比)
人口総数 485,951人	(+ 8,757人)
男 230,458人	(+ 4,552人)
女 255,493人	(+ 4,205人)
世帯数 160,143世帯	(+ 2,982世帯)



みんなで スポーツを



- ①先月結成ハリキッテいる和田バドミントンクラブ
②初出場で準決勝進出わかばテニスクラブ
③県大会優勝をめざす坂元武藏ママさんバレーチーム
④練習後のビールの味は格別大明丘パパさんバレーチーム
⑤優勝の経験豊富グリーンゲートボールクラブ
⑥全国大会に出場した鶴池ママさんホッケークラブ
⑦対戦相手を探しています木下トトリーズソフト同好会
⑧夢は大きい少年剣士原良小剣道スポーツ少年団
⑨昨年は九州一に輝やく西田小サッカースポーツ少年団
⑩5年目を迎えた辻ヶ丘親和会ソフトボール同好会
⑪みんな元気にイチニツサン城山登山会
⑫市民体育馆で卓球を楽しむ上福元町の宮下・久我さん

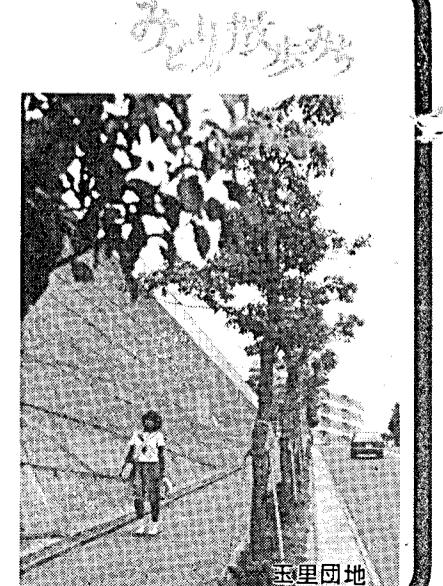
嬉しいことではありませんか。お年よりが戸外に出て、これまで無縁であつたスポーツに親しむようになります。とかく引込みがちで孤独に陥りやすかったお年よりが、仲間の人たちとともに、しかも男女いつしよに声をあげて喜びでおられます。小さなスポーツかも知れませんが、日本の老人社会に新しい夜明けを持ってきたゲートボールといえましょう。

日本人の平均寿命が伸びてお年よりの方々の数がふえ、それに対する施策が今日の重要な課題となっています。たとえば、老齢年金をふやし、老人医療を手厚くすることなども重要なことです、それとともに、お年よりが気を若く持ち、体を動かし、仲間といっしょに活動する機会をお世話することもまた大事なことです。ゲートボールはそのため誠にふさわしい役割りを果たしています。

真夏のある日曜日の朝のことでした。散歩がてらに甲突川の川べりを歩いていますと、木立ちに囲まれた小さな広場で、お年よりの方々がゲートボールを楽しんでおられました。男女あわせて十人ほどのグループがいかにも楽しそうにゲームに打ち興じておられる姿を、心あたたまる思いでながら通りました。そして「おじいさんとおばあさんがいつもになってスポーツを楽しむ」ということが、日本の社会にとつて新しいそしてすばらしい出来事だと思いました。

ゲートボール

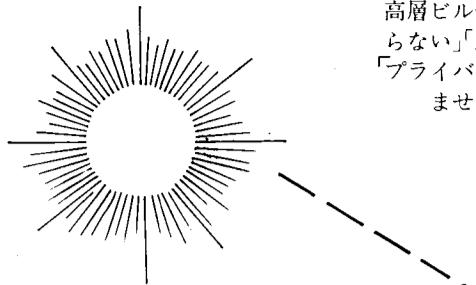
山之口 安秀



(どうぞおきましょ)

近く振動規制法が施行

杭打ち作業なども届出を

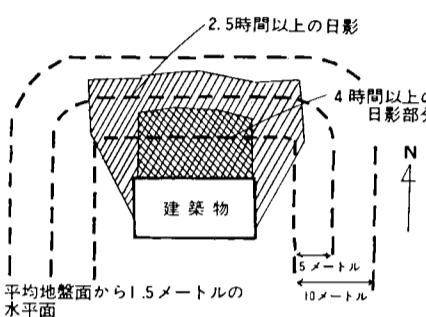
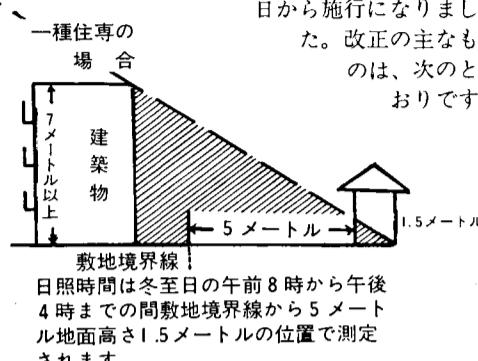


今月一日から

「日影規制」がスタート

高層ビルやマンションなどの建物が急増して「日が当らない」「風通しが悪くなつた」「テレビの映りが悪い」「プライバシーが侵される」などトラブルが後をたちません。法律では、建築主は隣り近所の住宅環境の保全につとめることを義務づけています。

今回建築基準法の一部改正により新たに設けられた「日影規制」を実施するため、県では建築基準法施行条例の一部を改正し、10月1日から施行になりました。改正の主なものは、次のとおりです。



を正午として算出する時刻で、鹿児島市の場合は、太陽が真南にくるのは、毎年十二時十六分ごろです。

日影が規制される範囲と時間表

とのとおりです。

を正午として算出する時刻で、鹿児島市の場合は、太陽が真南にくるのは、毎年十二時十六分ごろです。

進む学校施設の整備



黒神小など冷房化

活動火山対策特別措置法の施行に伴い、今年から三年計画で市内の全学校に防火防除施設を整備することになりました。

五十三年度計画では、総額四億九百万円で、現在十二の小・中学校で工事を進めています。工事の内容は、黒神小学校を、また清水小をはじめ、大竜小、名山小、山下小、松原小、城南小、清水中、長田中、甲東中についても、鉄筋校舎の窓枠をアルミサッシ化したり、換気設備を取り付けなどします。

また、玉童高、女子高ほか

十の小・中学校の校舎、五つ

の小学校の屋内運動場の建設

も順調に進んでおりますが、

五十四年度、五十五年

度の二か年計画で全部整備す

ることになります。

今は、桜島の降灰に悩ま

っています。

強に精を出せるのではないか

でしょうか。残りの学校につい

ても、五十四年度、五十五年

度の二か年計画で全部整備す

ることになります。

ことになります。

まだまだ悪いゴミの出し方

あなたのゴミステーションはルールが守られていますか？



こんなにきれいなところも
(伊敷団地)



収集日を守らないと…

通勤・通学の途中、まちかどで、袋に入ったゴミの山をあちこちで見かけます。時にはちょっと注意して見てください。ゴミ問題の本質がそこにあるのです。ゴミは、決められた日に、決められた時間と一定の場所に正しく出すようになっています。「燃えるゴミを出す日」となっているのに、燃えない空カンや空ビンなどがゴロゴロ混ざっています。ところが「燃えるゴミを出す日」となっているのに、燃えない空カン置かれています。また他の地区的ステーションへ使

乗して出す心ない市民のいることも見逃せない事実です。このような行為は、不法投棄とさして変わりなく、厳しく罰せらるべきものです。

このような不法投棄をなくす効果的な対策は、住民の厳しい監視の下、自分たちのステーションは自分たち自身で守る姿勢があつてこそ守られるのではないかでしょうか。

この地区的ゴミに対する意識

芥が袋から顔を出したり、前記のような不法投棄の状況をやく行えば、環境衛生上大きな問題は生じないものです。こんなことは誰でも気づいてい

る当然のことなのですが、収集のためステーションに集められたゴミの山を見る、厨

・庭のある方や、家庭菜園を作つていらっしゃる方は埋

めて肥料として利用する。

・台所のゴミにプラスチックやビニール類はまぜないで

・必ず危険物収集目に出す。

・資源ゴミは事前に回収業者とよく話し合って、回収日

に決められた場所に出す。

・回資源ゴミは事前に回収業者とよく話し合って、回収日

に決められた場

